

木漏れ日

ひらり木漏れ日が
舞いおりた校舎
青い夏 密やかに

晴れた日曜日
腫れたまぶたは
青い春を映すよ

背伸びした君が
笑っていた廊下
にび色に溶ける影

間違えた言葉
さびしげなアルトサククス
もどかしく重なるよ

夢の中目覚めて
聞いたあの唄は
響く朝にささやいて 願う

離ればなれ 優しい
風に鳥たちは
空の色 溶けだすよ

街はからっぽの
鈍い観覧車
手に入れたつもりでも

懐かしい朝に
帰れない僕は
あてどなくかけ出すよ

雨の電車みち
君がたどるのは
明日への帰り道

懐かしい光に
包まれた君は
なぜだろう ざわめかすよ

夢の中目覚めて
響くあの唄は
君に届く最後の祈りさ

とぎれとぎれ かげろう
木漏れ日が
しずかに空 とじるよ